

新年の御挨拶

留萌税務署長 村林 忠則



明けましておめでとうございます。

令和8年の年頭に当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

原田会長をはじめ貴会会員の皆様方には、日頃から税務行政全般にわたりまして、深い御理解と多大なる御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、地域貢献の一環として「物品寄贈事業」を積極的に取り組まれておりますとともに、子供たちが租税の意義や役割を正しく理解できるよう「税に関する絵はがきコンクール」や「税金クイズ」、更には「租税教育用のYouTube動画の作成」など、税の啓発活動を通じて、税知識の普及と納税意識

の高揚にも熱心に取り組んでいただいております。

また、昨年も所得税の確定申告期における広報活動として、「スマートフォン申告の普及」にも多大な御支援をいただきました。

原田会長の下、貴会が一体となって行っていた各種取組は、国税庁の使命である「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」ためにも欠かせない取組であり、これまでの役員皆様方の御指導と会員皆様方の御尽力に対しまして、深く感謝申し上げます。

近年、税を含むあらゆる分野でデジタルの活用が急速に拡大しております。

国税庁の使命を果たしていくためには、こうした社会情勢の変化に的確に対応していく必要があると考えております。このため、国税庁では、税務行政のDX（デジタル・トランスフォーメーション）に基づき、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」の実現に向け、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化等」及び「事業者のデジタル化促進」の3つを柱として、税務行政のDXを更に進めていきたいと考えております。

中でも、「事業者のデジタル化促進」については、税務手続のみならず、事業者が行うビジネスプロセス全体がデジタル処理されることにより、単純誤りの防止による正確性の向上や事務の効率化による生産性の向上等にも繋がることが期待されます。

更には、キャッシュレス納付につきまして、納税者利便の向上と現金管理等に伴う社会全体のコストを縮減するため、利用拡大に取り組んでおります。e-Taxで申告等データを送信する画面で「ダイレクト納付を利用する」にチェックを入れて送信いただくと、申告等データの送信と併せてダイレクト納付の手続ができるなど、利便性も着実に向上しております。

引き続き、ダイレクト納付をはじめとするキャッシュレス納付の利用について、更なる利用拡大をお願いいたします。

結びに、この新たな年が公益社団法人留萌地方法人会のますますの御発展と、会員皆様の御健勝並びに事業の御繁栄の年となりますことを祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

「生きる」を創る。

Aflac



法人会がん保険制度
法人会医療保険制度



アフラックは、1983年より

「法人会福利厚生制度」を受託しています。

あなたの一生に寄りそう保険会社として、約束します。

お客様ひとりひとりが創る、自分らしく充実した人生。

アフラックは、そのお手伝いをする存在であり続けます。

〈引受保険会社〉

アフラック 旭川支社

法人会フリーダイヤル ☎ **0120-876-505**

※今後の対応は担当の募集代理店が行います。